

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	1-3-5		事業名	札幌ビジターズセンター事業
担当	観光文化局観光部観光企画課 西田 忠弘 211-2376			
全体計画（当初）				
事業内容	国内外から札幌を訪れる来客に対し、道内観光情報の発信などを行うおもてなしの中核拠点、「さっぽろビジターズセンター」に対する支援を行う。		＜年度別の事業内容＞	
			平成16年度 ・ビジター情報発信事業 ・北海道ブランド開発事業 ・ビジター情報整備事業 平成17年度 ・ビジターズセンター運営 平成18年度 ・ビジターズセンター運営	
事業内容（量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
	1 ビジター情報発信事業 ・多言語コンシェルジェ 英語・中国語・韓国語対応デスクの開設 ・観光シアター 観光情報・天気情報の提供 2 北海道ブランド開発事業 ・良質観光土産の商品開発、物販 ・テーマ別展示イベントの開催（Flower World北海道ほか） 3 ビジター情報整備事業 ・イベント観光情報の収集・提供		平成16年度に実施された事務事業の見直しに伴い、さっぽろビジターズセンタースペースの借上げが廃止されたことから、札幌MNビル1階を利用した事業は、平成16年度をもって終了した。 なお、同センターで実施されていた外国人向けの観光案内業務は、引き続き、JR札幌駅内のさっぽろ観光案内所において実施している。 また、外国人観光客向けのコールセンター事業については、NPO法人北海道観光バージョンアップ協議会が、他の民間事業者のスペースを借り受け、事業を継続している。	
事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）	
	JR札幌駅内のさっぽろ観光案内所内において、外国人向けの観光案内業務を実施。		札幌の玄関口である札幌駅において、外国人向けの観光情報発信スペースとして一定の成果をあげた。	
課題				
19年度以降の方向性・事業の予定				
平成19年2月に北海道さっぽろ「食と観光」情報館の開設に伴い、札幌国際プラザによる外国人向けの観光案内業務を廃止した。				

